

令和6年度

防災講演会



阪神・淡路大震災30年
1995.1.17

阪神・淡路大震災の体験

～大地震にどう備えるか～



日時 令和6年12月11日(水)
13時15分から(開場 12時30分から)

場所 洲本文化体育館 文化ホール

講師 北淡震災記念公園 総支配人 米山 正幸 氏

北淡町(現淡路市)富島(としま)で被災。当時29歳。
妻と2か月の長女と共に生活するなかで、地震の恐ろしさを体験。
直後から、富島消防団員として救助活動や救援物資の配布などに活躍。
平成12年2月から北淡震災記念公園勤務。
自らの体験、当時の北淡町の様子や地域のコミュニケーションの大切さ命の大切さ地震に備えることの大切さなどを熱く語る語り部として活動。
公園内の語り部だけでなく、積極的に出張講演に出かけ、全国で地震に備えることの大切さを伝えています。

主催 淡路消防保安協会・兵庫県淡路県民局

問合せ先 淡路消防保安協会(事務局:淡路広域消防事務組合) TEL 0799-24-2410
淡路県民局総務企画室 TEL 0799-26-2012